

海外安全対策情報

1. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 警察当局が発表した2020年度第2四半期(2020年7月～9月)の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪件数は40,657件であり、前年度の第2四半期と比較して13.5%の減となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおり。

殺人	159件(前年比19.5%増)
強盗	627件(同27.2%増)
強姦	127件(同8.0%減)
未成年への性的暴行	478件(同10.4%増)
麻薬関係	195件(同25.8%増)
暴行	13,214件(同13.1%減)
窃盗	12,807件(同16.4%減)
恐喝	5,668件(同3.7%減)
詐欺	3,110件(同37.0%減)
器物破損	2,788件(同8.4%減)
傷害	887件(同2.8%減)
不法侵入	597件(同72.5%増)
合計	40,657件(同13.5%減)

2020年度第1四半期の報告に引き続き、全体的に犯罪件数が減少しています。また、今回の統計結果によると犯罪件数の合計が前年同期比13.5%減という結果となりました。新型コロナウイルスの発生により6月末から8月初旬にかけて感染者数が増加したことも全体数減少の要因とみられます。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大による経済状況の悪化もあり、強盗及び不法侵入は、一転して大きく増加しています。2020年12月には大統領選挙が行われ、治安状況が悪化する可能性も否定できませんので、皆様におかれましては、外務省海外安全ホームページの「安全対策基礎データ」、「安全の手引き」を参考に防犯対策並びに細心の注意を払ってください。

(2) 一般犯罪(邦人被害)

なし

(3) 凶悪犯罪(外国人被害)

なし

2. テロ・爆弾事件発生状況

当国における該当事件の発生は確認されておりません。

3. 誘拐・脅迫事件発生状況

当国における該当事件の発生は確認されておりません。

4. 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られません。

5. 日本企業の安全に係わる諸問題

当国において日系企業が脅迫、破壊行為等の被害を受けた報告はありません。

以上